

GUEST MESSAGE



PROFILE  
さいたま市(旧大宮市)生まれ。盆栽家。彩花盆栽教室主宰。NHK教育テレビ「趣味の園芸」前キャスター。

山田香織さん

日本の素晴らしい園芸文化

「盆栽」をもっと身近なものに

北区盆栽町は「大宮盆栽村」として世界的にも知られ、いくつもの盆栽園が伝統を守り続けています。そのうちのひとつ、「清香園」で新しい盆栽のスタイルを提案している山田香織さんにお話を伺いました。

異国の文化に触れて再認識した盆栽の魅力

幼い頃から四代目園主であるお父様から盆栽に関する教育を受けて育ちましたが、十代の頃は家業に窮屈さを感じ、実は好きではなかったか。そんな気持ちに変化をもたらしたのは大学一年生のときのフランス旅行での体験。フランス

文化に直に触れて生まれた日本文化に対する気付きでした。

「いくらフランス文化を学んでも日本人である自分はフランス人と同じようには理解できないのだと感じ、自分の中に培われたものと、日本の文化としての盆栽の素晴らしさに改めて気付き、客観視できるようになりました」と山田さん。その後大学4年生で盆栽の世界に入り、現在は「清香園」の次代園主でいらっしゃいます。盆栽は400〜500年も生き続けるものもあり、その姿を見ると、どんなに大変なことがあっても、小さなこと

だと思えるのだとか。山田さんにとって盆栽は、「先生」「師」という存在なのだそう。

女性であることの強みを生かして

盆栽の世界は現在でも、従事者、購買層ともに男性が圧倒的多数を占めます。その中で女性であることを強みとして生かし、親しみやすさ



「盆栽とは自然を愛する心」と山田さん。盆栽をもっと日本人に身近な存在にしていきたいと夢を語っていただきました。

を感じてもらうことで活躍してきた山田さん。さらに、女性にももっと気軽に楽しんでもらいたいと始めたのが四季の花や実を盛り込んだ「彩花盆栽」です。デザイン性が高く手のひらに収まるサイズの鉢で価格も手頃、庭がなくてもベランダで楽しめる人気も手頃、当初8名で始まった教室の生徒数は、15年目を迎える今年、通信講座も含め1000名を超え、およそ9割が女性だそうです。これまでの盆栽に対するイメージを変え、より身近なものとして広めることにもつながっているようです。

創業した江戸嘉永年間、黒船がやってきた頃。その後の長い激動の時代を「清香園」と盆栽たちはくぐりぬけてきました。その歴史を受け継ぐ立場として「伝統は守りつつ、柔軟にそしてしなやかに時代に合わせていくことが大切。不易流行の精神ですね。将来は盆栽以外の、他の和の文化との交流も図っていければ」と夢を語っていただきました。

2017年、さいたま市で「世界盆栽大会」が開催されます。一人の幼い男の子の母としても多忙な毎日を通り越す山田さんの、今後の活躍がますます期待されます。

Topics×Information

DV(ドメスティック・バイオレンス)は身近な人権侵害であり、犯罪となる行為です。

DVとは、配偶者や恋人など、親密な関係にある(あった)者からふられる暴力のことであり、その行為は被害者の心身や尊厳を深く傷つける重大な人権侵害です。

被害者に対し発せられた保護命令(DV防止法第10条)に対する違反や、身体的暴力、精神的暴力、性的暴力、経済的暴力などの行為によっても刑法により処罰の対象となる場合があります。

身体的暴力

殴る、蹴る、物を投げつける、たばこの火を押し付けるなど



精神的暴力

大声で怒鳴る、罵る、脅す、無視するなど

性的暴力

性行為の強要、避妊に協力しないなど



経済的暴力

生活費を渡さない、お金を取り上げる、金銭的な自由を与えないなど

【女性の悩み電話相談】  
秘密厳守! 相談無料!  
自分のこと、家庭のこと、職場のこと、DVなど...  
ひとりで悩まず相談してください。  
パートナーシップさいたま  
048-643-5813  
月~金曜日 10:00~20:00  
土・日・祝日 10:00~16:00  
(※第4日曜日、年末年始を除く)

【女性に対する暴力をなくす運動】  
毎年11/12~11/25(女性に対する暴力撤廃国際日)までの2週間は「女性に対する暴力をなくす運動」の実施期間です。

情報誌の誌面作りにご協力いただける方を募集します!

男女共同参画社会情報誌「You&Me~夢~」通信員を募集

応募資格 市内在住、在勤、在学の方  
(ただし、年2回程度平日の昼間に開催する会議に出席できる方)  
※会議開催時は託児あり(対象・1歳以上の未就学児)  
募集人数 8名以内  
任期 平成26年4月1日~平成28年3月31日(2年間)  
応募方法 任意の用紙(A4縦長、横書き)に住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業(または所属団体)、電話番号、作文①「男女共同参画社会情報誌に関する感想、②男女共同参画についての意見(①と②あわせて800字以内)」を記入し、直接、郵送、FAX、Eメールまたは市ホームページで男女共同参画課へ  
応募締切 平成26年3月12日(水)必着  
結果通知 平成26年3月末までに応募者全員に通知します  
問合せ・提出先 男女共同参画課  
〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4  
TEL.048-829-1231  
FAX.048-829-1969  
Eメール: danjo-kyodo-sankakuka@city.saitama.lg.jp